**定例記者会見発言録**

日　　時：令和７年４月24日（木）11時00分～

場　　所：伊達市役所東棟４階　401・402会議室

出　　席：市長、副市長、教育長、総務部長、未来政策部長、財務部長、市民生活部長、危機管理担当参事、教育部長、学校教育課長

報道機関：時事通信社、福島民報社、福島民友新聞社

発表項目：市長から下記の内容について、別紙資料により説明

資料１　伊達市吹奏楽きらめき事業第10回合同演奏会資料

資料２　伊達市消防団準中型自動車運転免許取得費補助制度を新設

資料３　古着類・使用済小型家電類の無料回収イベントを開催

資料４　名峰霊山　新緑まつりの開催

資料５　「モノ作りびとフェア2025」を開催

《質疑応答》----------------------------------------------------------------

**伊達市消防団準中型自動車運転免許取得費補助制度を新設**

　　　記　者　消防団の運転免許取得費補助制度の新設に関して、対応できる人数の制限・制約などはあるのでしょうか？

市　長　消防団の方で準中型免許を持っていない人に対しての予算を確保しています。

記　者　消防車両が運転できない隊員の数が増えてきたということだが、全体の何割になるのか

市　長　そんなに大きくはない。実際の人数として17名の団員が準中型免許を取得していないと把握している。今後も若い団員が入ってくれば、取得しなればならない団員も増えてくるので、今後も継続していきたい。

**「モノ作りびとフェア2025」を開催**

記　者　イベント期間中に買い回り抽選会を行うとのことだが、イベントで何円以上のお買い物であったり、何店舗以上を回るとできるなど、参加できる条件などを教えてください。

未来政策部長　確認してから後程お知らせいたします。

※1店舗で5,000円以上、または3店舗での買い物で抽選会に参加で　　きる。

**記者会見以外の質問**　　なし